人・地域が輝き　創造と活力あふれるまち　箕輪

広報 箕輪町のすがた

2 2009 No.26

“箕輪の今”を毎月お届けします。

今月は、「一味ちがう箕輪の子ども」育成事業のひとつ「読育」についての活動やこれまでの取り組みについて紹介します。

次回の箕輪町のすがたは3月28日(土)掲載予定です。

一味ちがう箕輪の子ども

～その1～ 幼児から園児までの読書で育む子どもの心

今年度は、幼児から中学生まで一貫した「一味ちがう箕輪の子ども」育成事業に力を入れ、保育料の減額や図書の購入、子育て施設の充実などを図ってきました。

中でも「読育」については、図書の購入予算を増やし、子どもたちがより読書に親しみ、読書を通じて深く物事を考えられる力を身につけることや、想像力を豊かにすることを目指し取り組んできました。

町の取り組み

①図書の購入

本年度箕輪町図書館では、絵本の充実を図るため長く読み継がれ定評のある絵本百六十三種類を、一タイトルにつき三冊ずつ揃えました。

②「読育」のコーナー設置

図書館内に「読育」専用のコーナーを設置し、絵本などの紹介をしています。

③みのわっ子絵本プレゼント

町内在住の生後七か月の子どもを対象に、絵本のプレゼントを行なっています。

絵本をプレゼントする時、ボランティアが親子一組ずつにその絵本を読み聞かせて、本とのふれあいを体験していただきます。

④ドリーム号の巡回

町内の各保育園（松島保育園を除く）各小学校や希望のある公民館などへ移動図書館車「ドリーム号」で巡回し、毎月図書の貸出しを行っています。

⑤講演会や学習会の実施

一般の方や、図書館司書、読み聞かせボランティアの方などを対象とした読書講演会を数多く実施しました。

今月十五日に開催した、絵本作家の長谷川義史さんによる「絵本ライブ」が大盛況となり、子どもだけでなく大人も絵本のすばらしさを実感しているようでした。

また、読書の大切さを保護者の方にも理解してもらうために、親子を対象とした絵本の読み聞かせ「父親の子育て講演会」や、学校司書・図書館司書・読書ボランティアの方を対象とした学習会などを実施しました。

保育園での取り組み

上古田保育園　田澤 律子園長

絵本から始まる一日

箕輪町の各保育園では、読み聞かせを通してたくさんの絵本と出会い、絵本大好きな子・心豊かな子に育ってほしいと願い、子どもたちにできるだけたくさんの絵本の読み聞かせをしています。

朝九時になると、登園した子どもたちは、保育士の周りに集まってきます。そして「今日は、どんな絵本だろう。」と、目を輝かせ保育士の読んでくれる絵本を楽しみに待ちます。上古田保育園の一日も、このようにスタートします。

また、園内にはミニ図書室があり、いつでも好きな時に好きな絵本を見ることができます。早朝保育の中でも、登園してすぐ絵本を開いている姿があります。

絵本の読み聞かせから『ごっこ遊び』へ “お話の世界であそぼう”

日ごろ楽しんで読んでいる絵本から、夏には「にじいろのさかな」「スイミー」「それいけさかなくん」など、海に関する絵本にも親しみ、夕涼み会では海をイメージした『わくわくシーランド』をつくり親子で楽しみました。

また、絵本の読み聞かせから劇遊びへと発展したお楽しみ会(生活発表会)。子どもたちは、お話の主人公になりきり、表現活動を楽しみました。そのお楽しみ会での経験が、二月には大きな『ごっこ遊び』へと発展し、年長児を中心に作り上げた“お話の世界であそぼう”では、「へんしんトンネル」「きゃあああああああクモだ!」「十一ぴきのねことあほうどり」「ヘンゼルとグレーテル」など、園内が絵本の世界の一場面となり、その中で異年齢と関りながら、楽しく遊ぶことができました。

読育に運動あそび・食育もプラス!!

『ごっこ遊び』の中に運動あそびも取り入れました。「きゃあああああああクモだ!」ではクモの巣のように、ゴムひもを張りめぐらせ、その中を通り抜けるクモの巣くぐり。「ヘンゼルとグレーテル」の森の中には、とび箱やマット・平均台などを使って道を作り、運動あそびの要素を取り入れました。

おかしの家の中には、ケーキやぺろぺろキャンディなどの製作コーナー。「十一ぴきのねことあほうどり」では、大きな魚を釣るコーナーや、ねこたちがコロッケを作り売る場面をイメージして、園の昼食メニューをコロッケにして年長児がねこに扮して、コロッケを各クラスに配膳し食育にもつなげています。

また、『ごっこ遊び』の製作過程では、保育参観をしたお父さんお母さんたちも、読育に触れ一緒に協力してくださり、「楽しい時間を過ごすことができた。」と嬉しい感想をいただきました。

絵本の読み聞かせ活動から、様々な遊びへと広がりをみせた、まさに絵本から始まった楽しい一年でした。

保育絵本は、園生活の思い出

保育で絵本に親しむことは、園生活の思い出と一緒になっていつまでも子どもの心に残ると言われます。

いつか、子どもたちが成長し、何かの機会に絵本を手にした時、保育士や友だちの顔が懐かしくよみがえるような、そんな魅力あふれる絵本をこれからもたくさん読んでいきたいと思います。

※次回は小・中学校の「読育」についてお伝えします。

箕輪町

町ホームページ
http://www.town.minowa.nagano.jp/

E-メールアドレス
minowa@town.minowa.nagano.jp

携帯電話用ホームページ
http://www.town.minowa.nagano.jp/mobile/

町からのお知らせや身近な話題など…
ぜひご覧ください。

○「MINOWAもみじチャンネル」
- ICT箕輪専用チャンネル（放送日／毎週土～火曜日）
  アナログ29ch・デジタル512ch
- ICT1チャンネル（放送日／毎週土～金曜日（火・木曜日を除く））

※この紙面に関するお問い合わせは
総務課広報係まで
電 話　0265-79-3111（内線450）
FAX　0265-79-0230
E-mail　kouhou@town.minowa.nagano.jp